

平成 31 年度 広島大学光り輝き入試 AO 入試(最終選考)
実技検査

石膏像を含まないモチーフによる鉛筆デッサン

【問題】

与えられた材料を用いて、机の上の与えられたモチーフを写実的にデッサンしなさい。

なお机の上のモチーフは、できるだけ全体をとらえて画面（画用紙）に構成し、デッサンしなさい。

[試験時間 3 時間]

《注意事項》

- * 画面はタテ位置で描くこと。
- * 構成上、部分的にモチーフが画面（画用紙）から切れる場合も可とする。
- * 背景の描写は不要。
- * 描画中、椅子から立ち上がる、席を外してモチーフに近づく、あるいは後ろに下がって見るなどの行為は行わないこと。
- * イーゼル、椅子の調整、移動等が必要な場合は監督者に申し出て、監督者の指示に従うこと。
- * イーゼルから描画用の紙（カルトンを含む）を外して描かないこと。
- * モチーフには触らないこと。
- * 与えられた材料以外は使用しないこと。また、与えられた材料は全てを用いなくてもよい。
- * 質問等がある場合は挙手をして、監督者に申し出ること。

- * この問題用紙は検査終了時に回収するので、持ち帰らないこと。

《実技検査の説明》

平成 31 年度 広島大学光り輝き入試 AO 入試(最終選考)
実技検査

石膏像を含まないモチーフによる鉛筆デッサン

【モチーフ】

- ・木製椅子、金属のバケツ、布、リンゴ（2個）

【描画材料】

- ・画用紙（500mm×650mm）、鉛筆（H、HB、2B、4B、6B）

【道具等】

- ・消しゴム、練りゴム、ガーゼ、カッターナイフ、鉛筆削り他